

▼5月26日(月)全校朝会 校長講話

先週の全校朝会では、6年生、5年生をお手本にすることの大切さについて話をしました。先週の金曜日は、第1回目のなかよし班活動がありました。6年生のみなさん、ありがとうございました。5年生のみなさん、6年生を支えてくれて、ありがとうございました。

今週の木曜日金曜日は、5年生が倉渕移動教室に行きます。来週の水曜日からは6年生が日光移動教室に行きます。宿泊行事です。移動教室です。6年生、5年生がますます成長すること、間違いありません。1から4年生の皆さん、6年生、5年生の成長、活躍を楽しみにしてください。

今週木曜日金曜日は5年生がいまいませんから、高学年は6年生だけになります。来週水曜日から3日間は6年生がいまいませんから、高学年が5年生だけになります。頼りにしていますよ。

▼人の話を聞くこと

さて、今日は人の話を聞くことの大切さについて話をします。

先週〇〇先生が御指導くださったのは、「話をしずかに聞こう」という目標でした。達成できましたか。各教室に掲示してある目標が書いてある紙の右下には、振り返りの欄がありますね。しっかりと振り返ることが必要です。目標は目標で終わってはいけないのです。振り返ることで私たちは成長を重ねることができます。

目標を立てたら、どんな時も振り返りをしましょう。普段の授業でも振り返りを大切にしていると思いますが、目標に対しても振り返りが大切なのです。

先週の校長先生のお話で、あるいはそれ以外のお話の中で何度も、「6年生、5年生のように人の話をよく聞くこと」が大切であるという話をしています。

話をよく聞く。聞くという感じには、二種類あります。よく使う「聞く」は、こんな漢字です。聞という漢字は2年生で学習します。よく見ると、「耳」という漢字が入っています。（聞は2年生で学習します 耳は1年生で学習します）

聞くには、もう一つ漢字があります。それは「聴く」という漢字です。

1026字の中には入っていないのですが、ぜひ覚えてもらいたい漢字です。

聞 2年生で学習 耳 1年生で学習 心 2年生で学習 目 1年生で学習

人の話をよく聴きましょう。よく聴いていれば、話の内容をしっかりと受け止めることができます。同じことを何度も言われることもありません。友達とも上手にコミュニケーションがとれます。

悲しいことがありました。5月のはじめ、ある先生が廊下を走っている子に歩きましょうと声をかけました。その子は、その先生の言葉を聞いて、廊下を歩きました。でも、先生がとおりにすぎ、先生の眼にその子が入らなくなったその時、またその子は廊下を走り出したのです。それに気付いた先生は、「先生がとおりにすぎたら走るの ぜったい やめて」と、悲しそうなお声で指導なさいました。

悲しいことでした。この子は、注意をされているから歩くのであって、なぜ歩くのか理解ができなかったのでしょう。話をしっかりと聴けていれば、先生がとおりにすぎても歩き続けることができたはずです。

先週金曜日、生活指導連絡会という先生方の会議で、副校長先生からも話がありました。先生たちは、願っているのです。当たり前のことを馬鹿にしないでちゃんとする人ができる小学生です。

場に合わせて行動する力を身に付けることが、人間として大切なのです。

もし走っている子がいるとしたら、周りの子がぜったいに注意をしなければいけません。

校帽をかぶる これもきまりです 熱中症予防のためです。決まりは守るためにあるのです。みんなが守れば、決まりはなくなります。

人の話をしっかりと聴いて、当たり前のことを当たり前でできる、そんな素敵な小学生になってください。そして、たくさんの人と上手にかかわり、人とのつながりを大切にしましょう。